

延島っす

延島小学校長 田村芳広



インフルエンザが猛威を振るっています。市内では風邪を含めての欠席者が、80名を超える小学校がありました。閉校まで40日をきりましたので、風邪やインフルエンザに十分気をつけ、できるだけ欠席をせずに最後まで『延島小学校での生活を大切に』過ごさせたいと思っています。

年賀状のお礼に

地域の敬老者とボランティアの方に毎年年賀状を出しています。たくさんのお返事を今年もいただきました。中には、右のように色画用紙で花を作り、飛び出すお手紙を作ってくださいました。閉校を考え、「思い出いっぱい はなひらけ」という言葉が添えてありました。そして、オリジナルのおみくじも作ってくださいました。給食の時に、ランチルームで、その方に年賀状を書いた5年稲見さんがおみくじを開きました。「大吉」「すてきな思い出をいっぱいつくってください」と書いてありました。自然と子どもたちから拍手が起きました。前号でも書きましたが、閉校に対して、地域の方が子どもたちと同じ思いでいてくださるということがよくわかりました。

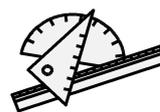


給食集会

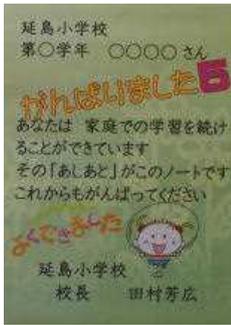


梁小学校に勤務している山中栄養士さんをお招きし、給食集会を行いました。児童全員からのお礼の手紙を渡したあとに、山中先生にお話ししていただきました。「食」とは「人」を「良く」すること、延島小は残菜が少ないことなど、話していただきました。山中先生は延島小学校の子どもたちの姿勢、話を聴く態度のよさに大変驚いていました。子どもたちの真剣に話を聴く(3つの心)が形になって現れ、山中先生に見えたのでしょ。今までに学校だよりで子どもたちの朝会の時の姿勢、態度がすばらしいことをお伝えしましたが、他校の先生にも感じ取っていただき、大変うれしい気持ちになりました。その日の給食はおにぎりでした。自分でビニルの袋に入れて作ります。お茶碗にご飯をよそってみたよりも、おにぎりにすると大きくなるなと思い、子どもたちは毎日こんなに食べているのだなと改めて知りました。

家庭学習頑張り週間



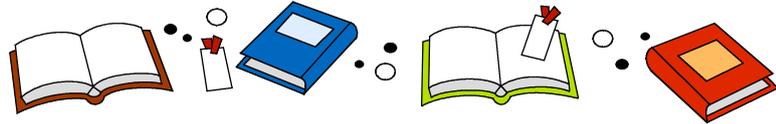
1月30日から2月12日まで、第2回目の家庭学習頑張り週間があります。家庭学習については各学年で年間を通して取り組んでいますが、学校全体で特に強調して行い、さらに定着を目指していくために設定しています。自主学習をやってきたときは必ず担任が見ています。そして、終了すると担任が終了のコメントを入れ、本人が直接校長室に終了の報告をしに来て、ノートを持ってきます。がんばり賞にシールを貼り、校長印も押して、パウチしたものをみんなの前で伝達します。励ましや毎回の確認など、延島



小の教職員も家庭学習が定着するよう頑張っています。1月まででノートが終了して、校長よりがんばり賞を渡したのべの数は、140になります。これまでに140冊の自主学習ノートが終了しました。先週、「もうすぐ6冊目が終わります。」と言っていた子もいます。また、新しい6冊目用のがんばり賞を作らなければなりません。うれしい悲鳴です。

実は、延島小に弟妹がいる関係から、中学生から2冊終了したという自主学習が届きましたので、がんばり賞の中学生バージョンをつくり、その生徒にあげました。中学生の自主学習ノートの中身は今後後期課程に行く6年生の自主学習と比べることができ、大変参考になりました。

↑ 5冊目のがんばり賞です。



学校評議員会

今年度最後の学校評議員会がありました。たくさんのご意見、学校を応援する言葉をいただきました。延島小が取り組んできた教育が間違っていないということを評議員の皆様にご認めていただき、大変嬉しく思いました。いただいたご意見のほんの一部をお知らせいたします。

○「自ら勉強する子ども」について

- ・朝の始まりを大事にし、落ち着きをもたせている。基礎学力に力を入れている。先生方の指導（コメント）が家庭学習につながり、効果が出ていると思う。
- ・聞く姿勢が非常によくなっている。集中して聞くことができる姿勢は、普通の指導があって身に付いたものだと分かる。
- ・教師の作品へのコメントが的を射た励ましのコメントになっていて素晴らしい。ノートのコメントは見えていないが、作品のコメントから推測される。それらが一人一人の意欲の向上に効果となって出ているのだろう。
- ・立腰の取り組みが、落ち着いた子供たちに繋がっている事も素晴らしい。
- ・「延島小は素晴らしい。」というお言葉を他の方からもいただいた。

○「仲良く助け合う子ども」について

- ・学童保育の児童が幼稚園に帰ってきたとき、職員が清掃をしていると、きれいにしたところを踏まずに端を通っていた。細やかな心遣いに感心した。
- ・「3つの心」が浸透していると感じる。じっくりと話し、低学年にも高学年にも同じに分かるというのは難しいことだが、工夫してかみくだいて話してくれるからこそ、育てていると思った。

○「明るく元気な子」「いじめ防止」について

- ・「いじめあるないアンケート」は素晴らしい。継続してやって欲しい。聞いてもらえるという安心感がある。
- ・校長先生が細かに方針を立てている。先生方はそれをよく理解している。チームワークが立派な学校を作る。
- ・一年間の閉校に向けた行事は、どれも一つ一つが素晴らしく心に残ったと思う。

PTA廃品回収

延島小としての最後の廃品回収でしたが、朝早くからありがとうございました。日陰には前日の雪があったり凍っていると、大変だったと思います。

19日6年社会科見学

東京の国会議事堂を見学し、キッザニアで職業体験を行ってきました。どちらも勉強になる体験ですが、子どもたちにとっては混んでいる電車に乗ったり、たくさんの方が行き来する駅を歩いて改札を抜けるなどの体験も貴重なものとなりました。



27日 1、2年 昔の遊び

今回は例年の倍近いボランティアの方が来ていただきました。子どもたちのおじいちゃん、おばあちゃんでしたが、どなたもお元気で、昔の遊びを教えてくださいたり、披露してくださったりして、子どもたちのヒーローになってしまいました。



27日5年金銭教育

癸生川先生(元校長先生)においでいただき、お金の大切さやニーズとウォントの違いを考え、お金の使い方を学びました。□×365×80の□には何が入るか、5年生に聞いてみてください。

